

全教科についての指導方法の課題分析と具体的な授業改善策

教科名		外国語	
	指導方法の課題分析 (学習における児童の実態等)	具体的な授業改善策	改善状況 ◎○△
第5学年	<p>○読み解く力（取り出す力）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習に対する意欲は高く、積極的に英語で発音したり、友達と関わろうとしたりする児童が多い。 ・語彙力や理解力などに個人差が大きく見られる。文章の解釈に差があり、何を求められているのか把握できていない児童が多い。 	<p>○読み解く力（取り出す力）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ、日付、天気、気持ちなどについては今後も毎時間取り組み表現力をつける。 ・理解が不十分な児童には、個別指導をしたり、近くでフォローしたりしながら発表させるなどの指導を行う。 	
第6学年	<p>○読み解く力（取り出す力）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に意欲的に取り組んでいる。ALTの言葉を聞き取り、発音を真似して積極的にコミュニケーションを図ろうとしている児童が多い。 ・児童によって表現力や語彙力の大きな開きがあり、学習活動によってはその差が顕著に出るときがある。 	<p>○読み解く力（取り出す力）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続きALTとのコミュニケーションを活発にさせていき、積極的に外国語や外国の文化に関わろうとする態度を育てる。 ・個別指導を繰り返したり、画像・動画などを積極的に活用したりして、表現力や語彙力を培う。児童間の教え合いもさせていきたい。 	